

水戸藩にまつわる

薬草 景山奇方集 第一話

食べておいしく薬になるオケラ

光圀公が亡くなってちょうど100年目に誕生した、水戸藩第9代藩主の徳川斉昭公は、弘道館で医者養成するための医学館や薬園などを開設したことで知られています。

その斉昭公によって多くの薬の処方集められ、作られた処方集が「景山奇方集」です。景山奇方集で使われている薬草についてご紹介しましょう。

まずは、秋に明るい林の下で花が咲き、食べておいしく薬になるオケラです。「山でうまいのはオケラにトトキ、嫁にくれるも惜しうござる」と言われるほど、おいしい野草として有名です。中国の古い文献では、「身を軽くして寿命を延ばす」といわれ、身体によい野草でもあります。

生薬になるのは地下にある根茎の部分です。掘り出したあと乾燥させたものが、「白朮」と呼ばれ、特有の香りがあり、胃の調子を良くしたり、利尿作用があるとして、漢方薬に配合されます。

景山奇方集では、「江戸悪い」といわれた「脚気」を直す処方がいくつか紹介されていますが、その中の「当帰拈痛湯」という処方、他の生薬14種類とともに白朮が使われています。

実は正月に飲むお屠蘇にもオケラが入っています。オケラを含む数種の薬草を、日本酒・味醂・砂糖を加えたものに浸して作ります。来年のお正月は、一年間の邪気を払い、長寿を願って、薬酒であるお屠蘇を呑んでみてはいかがでしょうか。

植物公園 園長 西川綾子



オケラ



オオバナオケラ



植物公園カレンダー

植物公園 ☎243-9311、☎241-1211
月曜日休園（祝日・振替休日のときは翌日）
開園時間 9:00～17:00（入園は16:00まで）

展示会

秋季さつき盆栽展

11/3(木)～6(日)
みごとに幹、枝ぶりのさつきを展示。

彩りの盆栽展 10/28(金)～30(日)

●盆栽講習会
日時／10月30日(日)、13:30～15:00
料金／無料 定員／30名 申込み／当日受付

ボタニカルアート展

11/8(火)～23(水)
●ボタニカルアート 体験コーナー
日時／1回目、11月12日(土)・13(日)、2回目、11月19日(土)・20(日)、10:00～15:00 料金／無料 定員／各回5名 申込み／10月27日(木)から電話で受付
※土・日曜日の両方に参加できる方。

参加者募集

※参加料のほかに入園料が必要です。

くらしの中に茶道を 11/3(木)

時間／10:00～15:00 料金／無料 申込み／時間中随時

フラワーセラピー教室～お正月飾りの季節のアレンジセラピー

11/20(日)
時間／13:30～15:30 定員／20名
料金／2,000円 申込み／11月2日(水)から電話で受付

プリザーブドフラワーの贈り物～クリスマスに飾るデザイン

11/26(土)
時間／13:00～15:00 定員／40名
料金／2,500円 申込み／11月10日(木)から電話で受付

プリザーブドフラワー教室「ラブリーハートリースアレンジ」

11/27(日)
時間／10:00～12:00 定員／10名
料金／2,500円 申込み／11月10日(木)から電話で受付

はなふる講演会「土についてもっと知ろう！～土づくりから土壌環境問題まで」

11/6(日)
時間／13:30～ 定員／80名 参加料／無料 講師／田村憲次(筑波大学大学院生命環境科学研究科准教授) 申込み／10月20日(木)から電話で受付

薬草セミナー2「薬草と漢方薬について」

11/27(日)
時間／13:30～ 定員／80名 料金／無料 講師／指田豊(東京薬科大学名誉教授) 申込み／11月10日(木)から電話で受付

植物公園の催事チラシに広告を掲載しませんか

平成24年1月7日(土)～3月20日(火)まで開催する「植物公園早春の花まつり」のチラシに、有料広告を3枠募集します。

配布部数／約13万枚(カラー印刷)

配布先／市内の各世帯及び水戸市近郊観光施設などに配布予定

配布時期／1月上旬

料金／2万円(1枠・縦4.2cm×横6.5cm)

申込み／10月20日(木)～31日(月)に、

所定の申込用紙に記入し、植物公園へ

※詳細は、植物公園にお問合せください。